

みずなみ議会ちゃんねる。

市議会ホームページ



委員会の審査報告	2~4
令和3年度決算事業評価	5
市政一般質問	6~12
議決結果一覧・行政視察の受け入れ	13
議会報告会のお知らせ・編集後記	14



タイトル「竜吟渓谷の秋」 竜吟の滝 撮影者 水野利之 様 (釜戸町)

表紙等に掲載する写真を募集しています。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



コロナ禍にあって密な都市部から離れ、空気のきれいな自然の中でのアクティビティに注目が集まっています。釜戸町の竜吟峡にも名古屋近辺から多くの訪問客が訪れています。コロナで大きく社会が変わるなか、今年も変わらぬ秋の山の賑わいを見せてくれることでしょう。

常任委員会 審査報告

毎年9月定例会では、前年度に行った事業の決算について、議会在可決した予算に則って「適正に事業が進められたか」や「お金の使い方に問題がなかったか」等の視点から委員会で審査を行っています。

9月 定例会

会期

8月30日から
9月27日まで

特別会計・公営企業会計

◇特別会計・公営企業会計 決算額

会計		歳入額	歳出額	差引額	
特別会計	後期高齢者医療事業特別会計	5億5,946万円	5億4,856万円	1,090万円	
	国民健康保険事業特別会計	35億9,226万円	35億5,822万円	3,404万円	
	介護保険事業特別会計	35億円935万円	33億9,487万円	1億1,448万円	
	駐車場事業特別会計	3,348万円	2,871万円	477万円	
公営企業会計	水道	収益的収支	10億9,667万円	10億7,374万円	2,293万円
		資本的収支	1億5,056万円	4億4,562万円	-2億9,506万円
	下水道	収益的収支	11億2,534万円	11億1,519万円	1,015万円
		資本的収支	4億5,181万円	7億4,167万円	-2億8,986万円

※1 公営企業会計の資本的収支差引額のマイナスは、現金の支出を伴わない減価償却費等により不足額が補填されています。

※2 歳入額に翌年度繰越工事財源3,683万円を含んでいるため、実際の差引不足額は3億2,669万円となります。

9月定例会に上程され所管の委員会に付託された議案について、その審査の内容の一部をご紹介します。

委員会では審査した案件は、13ページの議決結果のとおり、本会議で採決しました。

●公営企業会計とは…

公営企業とは地方公共団体が行う事業のうち、その経費を事業の経営に伴う収入をもって充てる事業です。民間企業と同じ会計処理を行い、経営成績や財政状態が的確に把握できます。

瑞浪市では、水道事業と下水道事業が公営企業会計による会計処理をしています。

●収益的収支と資本的収支とは…

収益的収支とは、経営活動により発生する収益と費用で、損益取引に基づく収支といえます。

資本的収支は、将来の経営活動に備えて行う建設改良工事や企業債償還金の支出と、その財源となる収入で、投下資本の増減に関する取引に基づく収支といえます。

特別会計決算の主な質疑

特定健康診査の受診率向上に向けて

特定健診事業 決算額2,325万円

特定健康診査(特定健診)の受診対象となる40歳以上の国民健康保険被保険者のうち、1,895人が令和3年度に特定健診を受診されました。

問 本市の受診率向上への取組はどのようなか。

答 令和3年度受診率は36.6%で県内でも低い状況となっている。若いうちからの習慣付けのために40歳の新規対象者は無料等の対策をしてきたが伸び悩んでいた。
令和3年度からセグメントを分けた文書による受診勧奨や、電話勧奨を実施した結果、前年比3%の上昇となった。

ささエールポイントの制度活用を

高齢者安心支え合い事業 決算額19万5千円

高齢者への支援活動をされた「ささエール会員」の方々に、ポイントが付与され、貯まったポイントは商品券と交換されました。

※ささエール会員活動件数 R3年度 129件 R2年度 41件
※ささエール会員登録者数 R3年度 39人 R2年度 41人

問 ささエール会員になる人が少ない。制度を改善してはどうか。

答 コロナ禍でささエール会員の活動の場が限られているため、新たに介護予防活動の普及を行う人材を育成する講座を開催し、活動の場の拡大に取り組んでいる。令和4年度は、会員拡大に向け、各地区の公民館でささエール講座を開催したため会員は増えている。

予算決算委員会

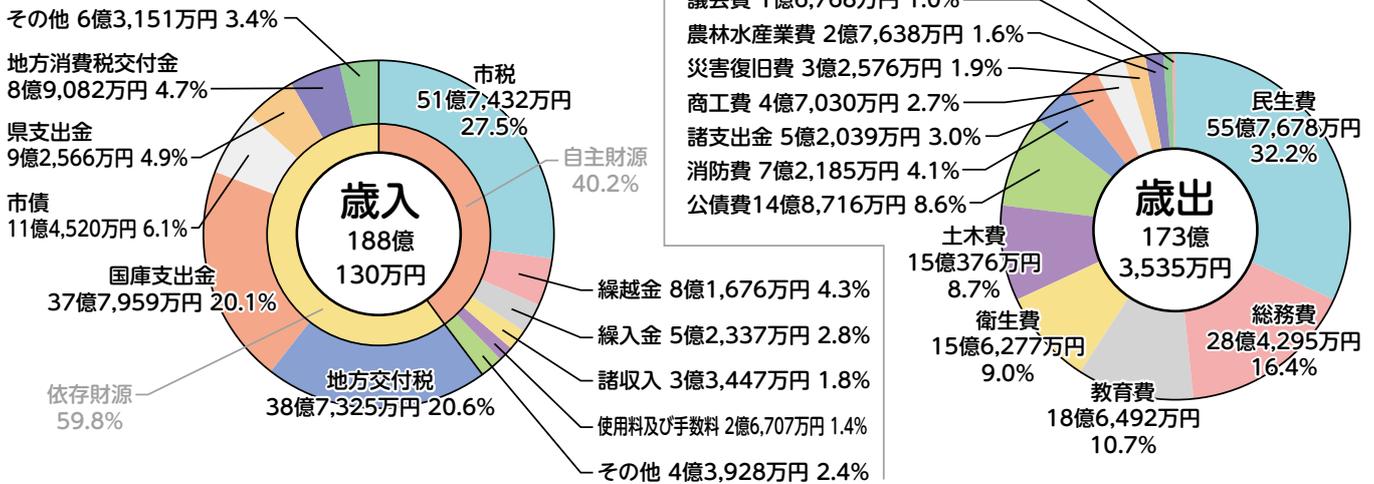
令和3年度決算認定

一般会計

令和3年度歳出決算額は民生費が増大

令和3年度歳出決算額には、新型コロナウイルス感染症対策として「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業」2億4,550万円や「子育て世帯臨時特別給付金事業」5億940万円が含まれています。

◇一般会計歳入歳出決算の内訳



●自主財源とは…

市の条例等に基づいて、皆さんに納めていただく市税や施設の使用料、手数料等のお金をいいます。市が決定し自ら収入できるため、歳入総額に占める割合が高いほど財政の自主性と安定性が高いといえます。

●依存財源とは…

国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられたりする補助金、地方交付税、地方債等のお金をいいます。外部からのお金に頼ることになるため、割合が高いほど財政の自主性が低いといえます。

一般会計決算の主な質疑

多様化する市民サービスの向上に向けて 庁内LAN整備事業 決算額1,404万6千円

パソコン等の購入のほか、行政事務の効率化を図るためAI-OCR、RPAの導入に向け実証実験を行いました。
※AI-OCR 手書きの書類や帳票をAIが読み取り、データ化するシステム

問 実証実験の成果はどのようか。

答 税務課、企画政策課における各業務で実証実験を行い、税の申告書データ入力業務では年間で各業務11時間程度の削減ができる積算となった。導入により、ヒューマンエラー削減の効果が期待できる。
令和4年度中の本格導入に向け、現在精査中である。

移住定住の促進、市の魅力を情報発信

移住定住情報発信事業(新型コロナ対策)

決算額1,599万7千円

移住定住ポータルサイトが作成され、令和4年1月31日から公開されました。また、移住PRポスターを作成し、名古屋近郊の公共交通機関等に掲示しました。

問 ポータルサイト立ち上げによる効果は。

答 サイトを立ち上げた令和4年1月31日から8月31日の閲覧数は10,046件であった。アクセス元を地域別にみると、市営地下鉄などの本市の移住定住ポスターを掲示した名古屋市が最も多く1,317件であった。また、移住定住の相談件数は、ポータルサイトを立ち上げる前は月平均4.6件、立ち上げ後は月平均9.5件と大幅に増加した。

令和4年度 補正予算の審査

補正予算のうち一般会計については、パレオパラドキシア発掘による調査等経費、電気料値上げに伴う公共施設への対応、新型コロナウイルスワクチン接種、8月豪雨による災害復旧等、合計7億2千万円の増額補正を可決しました。また、後期高齢者医療事業、国民健康保険事業、介護保険事業の特別会計補正予算について可決しました。

一般会計の主な質疑

オミクロン株対応ワクチン接種実施へ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億100万円

2万5千人分のワクチンが準備され、年内にすべての方が接種できる体制が整えられます。

問 財源の国庫支出金である新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金と、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の用途の違いはどのようなか。

答 負担金は個別接種、集団接種時の医師や看護師派遣にかかる委託料などに対して交付されるものである。補助金は、クーポン券印刷など負担金対象以外の費用に対して交付されるもので、どちらも費用残額については、国への返還が必要である。

パレオパラドキシア 学校などで展示 パレオパラドキシア緊急発掘・調査事業 576万8千円

釜戸町で発見された学術的価値が極めて高いとされるパレオパラドキシアの全身骨格化石のクリーニング作業を進め、レプリカが制作されます。

問 制作するパレオパラドキシアのレプリカはどのように活用する予定か。

答 原寸大のレプリカを制作し、各小中学校、各コミュニティーセンター、市役所、化石博物館での展示を予定している。



クリーニング中のパレオパラドキシアの化石

総務民生文教委員会

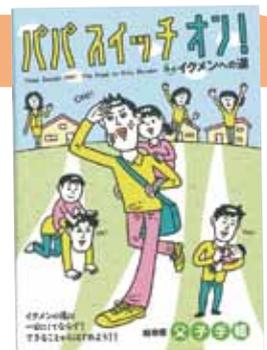
本市職員の働き方改革を推進

議第39号 瑞浪市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員において講じられた育児休業の取得回数制限の緩和、出生児育児休業制度(産後パパ育休)の新設、非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和等の措置と均衡を図り、働きながら育児をしやすい環境整備が進められます。

問 産後パパ育休は、通常の育児休業とは別に取得できるのか。

答 通常の育児休業は、出生後8週間後から取得可能だが、それに加え産後パパ育休は、出生後57日以内に主に男性職員が最大2回まで分割して取得可能となる。



岐阜県出典

会計年度任用職員の福利厚生充実へ

議第40号 瑞浪市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員等共済組合法の一部が改正されたことにより、会計年度任用職員は10月から地方公務員等共済組合の短期組合員となり、医療保険等の短期給付事業と貯金等の福祉事業が適用されることとなります。

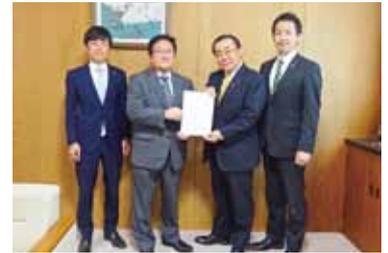
問 一定の条件を満たした短期組合員とは、どのような条件で、対象となる職員は何名か。

答 条件は、労働時間が週20時間以上、報酬月額8万8千円以上、勤務期間が2ヶ月以上の3つを全て満たすこととしており、また、本年9月1日時点で対象となる職員は191名である。

9月定例会では、経済建設委員会へ付託された議案はありませんでした。

令和3年度決算 事業評価

令和3年度に実施された事業のうち10事業について評価しました。
 今年度は必要性・実施主体・成果・効率性に目標指標を加えた5つの視点で評価をしました。特に、成果と効率性に比重をおいた評価としました。
 市議会として取りまとめた事業評価書を10月7日に市長へ提出しました。



市長へ評価書を提出

※ここでは3事業を抜粋して評価結果を紹介していますが、詳細は市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

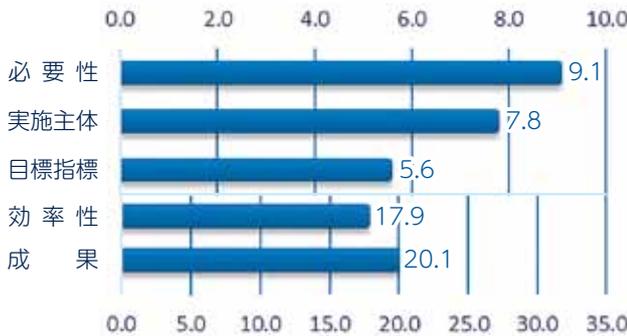


コミュニティバス運行事業 評価 C (60.5)

評価の理由 **決算額 4,336万円 (予算額 4,508万円)**

今後も増加する高齢者等の交通弱者に対して、行政における公共交通の運行は必要である。時代の変化に対応するとともに利用者のニーズと利便性の高い事業としたい。また、デマンド交通、スクールバス、福祉タクシーを含め、総合的に公共交通の在り方を構築する時期が来ていると考える。

項目別評価結果

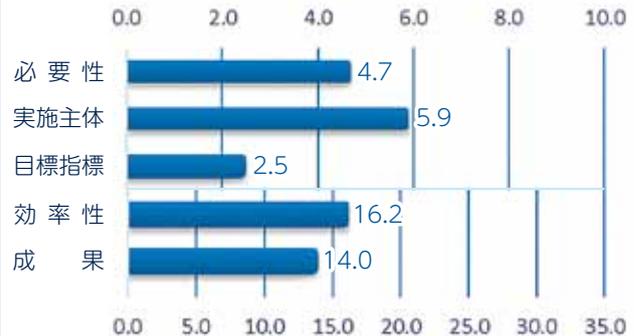


道の駅整備事業 評価 D (43.3)

評価の理由 **決算額 1,837万円 (予算額 3,235万円)**

目標指標に市民アンケート「地域での交流や活動が活発に行われているまちだと思う」の回答率が設定されているが、それで事業の成果が測定できるかは疑問である。「地域主体の運営が難しい」との意見もあるが、地域振興や地域の活性化の役割を担う道の駅であり、5年後の開業を目指し、必要なものを着実に固めて事業を進めていくべき。

項目別評価結果

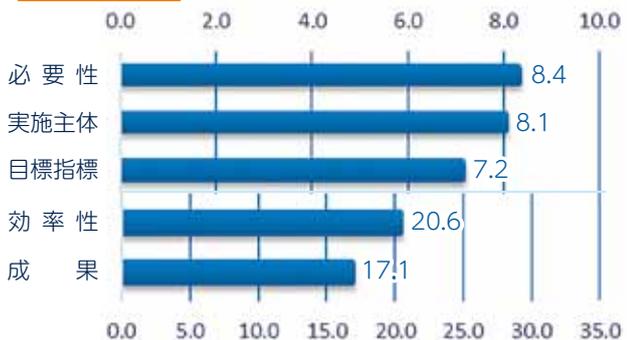


産後ケア事業 評価 C (61.4)

評価の理由 **決算額 実績なし (予算額 63万円)**

母子保健法改正に伴い令和3年度から新たに実施するこの事業は、乳児の子育てに不安を感じる産婦へのサポートにより、母子の健康を保つことができる意義の大きい事業である。今後、この制度の周知を強化するとともに、市民がより安心できる支援体制を構築してほしい。

項目別評価結果



その他の事業	決算額 (予算額)	評価
空き家等改修補助事業	実績なし (300万円)	D (39.6)
創業支援計画推進事業	1,151万円 (2,052万円)	B (70.0)
狭あい道路整備等推進事業	2,630万円 (4,750万円)	C (64.6)
学校給食地産地消推進事業	48万円 (60万円)	C (62.9)
ひとり親家庭学習支援事業	90万円 (211万円)	C (62.1)
ICT活用授業推進事業	135万円 (173万円)	B (73.1)
文化財維持管理事業	1,926万円 (2,075万円)	C (65.1)

評価凡例	評価	点数
A	極めて良好である	85点以上
B	良好である	70点以上 85点未満
C	概ね適正である	50点以上 70点未満
D	問題がある	35点以上 50点未満
E	かなり問題がある	35点未満

市政一般質問



一般質問映像
検索はこちらから

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。9月定例会では13人の議員が20の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

三輪田幸泰(新政クラブ)

- ・公共下水道事業について

榛葉利広(公明党)

- ・子どもの目の健康について
- ・がん対策について

山下千尋(新政クラブ)

- ・集落の自治機能の維持・向上について

大久保京子(瑞浪政志会)

- ・18歳選挙権の導入に伴う主権者教育の推進について
- ・誰もが利用しやすい公共施設トイレについて

柴田幸一郎(創政みずなみ)

- ・岐阜県リニア中央新幹線活用戦略について

成瀬徳夫(瑞浪政志会)

- ・遺族の市役所における手続きについて
- ・幼児園の保育士確保について
- ・副業人材の活用について

渡邊康弘(瑞浪政志会)

- ・不登校児童生徒に対する多様な支援について

舘林辰郎(日本共産党)

- ・住み慣れた地域における医療体制について

棚町潤(創政みずなみ)

- ・通学路安全対策プログラムについて
- ・コミュニティ・スクールについて

樋田翔太(瑞浪政志会)

- ・行財政運営の効率化について

奥村一仁(創政みずなみ)

- ・民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しやすい環境整備について

辻正之(新政クラブ)

- ・瑞浪市シティプロモーション基本方針について
- ・認知症高齢者等に対する取り組みについて

加藤輔之(新政クラブ)

- ・認知症高齢者等の行方不明対策について
- ・「教育のまち瑞浪」の実現について



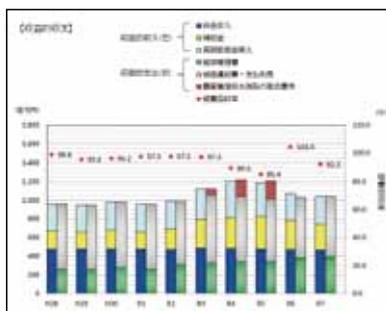
三輪田幸泰(新政クラブ)

経営戦略プランにおける 公共下水道事業の課題

問 公共下水道事業の課題と対策はどのようか。

答 瑞浪市の令和3年度末の公共下水道区域内、区域外を合わせた人口に対する汚水処理人口普及率は、88.6%である。主要な施設の老朽化、大雨が降ると流入する不明水の増加などが課題である。老朽化施設の更新にあたっては、コスト削減を図りながら投資額の平準化を進める必要がある。〔瑞浪市下水道事業経

営戦略プラン〕に基づく対策を行い、経営の安定化を図る。
【建設部長】



下水道経営戦略プラン「収益的収支計画」

これからの公共下水道事業

問 公共下水道使用料の改定と広域化の取組はどのようか。

答 令和2年度に見直した「瑞浪市下水道事業経営戦略プラン」は、令和7年度を目標とする経営の基本計画を示したもので、この期間内での下水道使用料改定は見込んでいない。計画期間以降は、人口減少及び施設の更新需要の増加等により、経営状況が徐々に悪化していくことが想定される。

次回の経営戦略プラン見直し時に、慎重に検討を行う。公共下水道事業について、近隣他市との施設の統合を大としたり費用対効果が低いための現実的でないと考え、

一方で、今後、経営状況の悪化が予測されるため、経営の合理化に向け、東濃5市において薬品・資材等の調達、維持管理の共同化を研究していくこととしている。
【建設部長】



榛葉利広(公明党)

子どもの目の健康を守る

問 タブレットを使う機会が多くなった学校において、なるべく外に出たり、授業の終わりに目の体操をしたりするなどの具体的な対策を行ってはどうか。

答 子どもの視力は低下傾向にある。令和3年度学校保健統計調査によると、裸眼視力1・0未満の者の全国の割合は年齢が高くなるにつれて概ね増加傾向となっている。

この傾向は本市において

もほぼ同様であり、子どもの目の健康を守ることは課題の一つだと考えている。

タブレットと向き合う時間も長くなり、「目の健康」のために「目の大切さ」「タブレットの使い方」「正しい姿勢」等を改めて指導し、健康診断等の分析を基に、健康、体力、体位に関する各学校における課題について、対策を講じる様に指導していく。

【教育長】

ナッジ理論で受診率向上を

問 がん健診の受診率向上を図るため、ナッジ理論を活用した案内を検討してはどうか。

答 ナッジ理論を活用した受診勧奨は特定健診の再勧奨で実施しており、「過去に一度も受診したことのない者」「生活習慣病で受診中の者」「不定期に受診したことがある者」などと未受診者をグループ分けし、対象者に合わせた個別通知を行っている。

これまでも案内文書の工夫は行ってきたが、未受診

者の特性を分析し、ナッジ理論の手法を参考にしながら、効果的・効率的な受診勧奨となるよう努めていく。

【民生部次長】



ナッジ理論を活用した案内



山下千尋(新政クラブ)

自治会支援の現状は

問 周辺地域では人口減少及び高齢化が市中心部よりも早く進み、自治会の活動においても、担い手不足などの課題が顕在化している。市の自治会支援の現状はどのようなか。

答 現状、市内8区長会への市政協力事業交付金をはじめとする財政的支援、支援職員及び集落支援員による人的支援、連合自治会等を通じた情報面での支援を

行っている。連合自治会が行ったアンケート調査では「自治会員の高齢化により役員のみ手がいない」ことを課題に挙げる自治会が圧倒的に多く、市としては活動のヒントとなる講演会の開催や、自治会の組織、運営などについてアドバイザーをするなどの対応を行っている。

【まちづくり推進部長】

周辺部の人口確保の手立ては

問 急激な人口減少が進む周辺地域に特化した人口確保策を講じることによって、自治の基本となる人口の確保を図り、自治機能を維持させていく取組が必要ではないか。

答 これまでに市が行ってきたハード面、情報環境、子育て環境や公共交通に対する取組は、周辺地域の人口減少対策にしっかりと寄り添っていると考える。引き続き対策に取り組むが、各地域においても人口減少、地域活動の担い手不足を地域の課題として認識し、地

域主体の取組をお願いしたい。

【市長】

地区別人口推移 2010~2020



周辺部ほど激しい人口減少



大久保京子(瑞浪政志会)

投票済証明書のデザイン変更

問 児童生徒が描く啓発ポスターなどのイラストを活用して、投票済証明書のデザイン変更を考えないか。

答 若者が選挙、政治への関心を持ち、投票意識向上のきっかけになればと考へ、投票済証明書のデザイン

の変更を検討する。具体的には、市のキャラクターのイラストや選挙啓発ポスターなどを活用し、次の市議会議員選挙から変更できるように準備を進める。

【選挙管理委員会書記長】

公共施設男性トイレに サニタリーボックス設置へ

問 欧米化が進む食文化に伴い、泌尿器科系の病気の発症率が高くなっている。前立腺がんや膀胱がんなどを罹患された方は、取り替えた尿漏れパットなどを自宅まで持ち帰られており「男性トイレにもサニタリーボックスを設置してほしい」との声を聞くが、どう考えるのか。

答 本市では、中央公民館や市民図書館、老人憩いの家など既に男性トイレにサニタリーボックスを設置している施設もあるが、頻尿や尿漏れに悩んでいる方も気軽に外出できる社会、また、多様性を尊重する社会

の実現に向け、公共施設の男性トイレへのサニタリーボックス設置を進めていく。まずは、市役所、保健センター、西分庁舎各1階トイレに設置する。その後、各施設のニーズや清掃、トイレの広さなどを考慮し設置していく。

【理事(兼)総務部長】



本庁舎1階男性トイレに設置



柴田幸一郎(創政みずなみ)

リニア開通による Uターンへの施策は

問 IT産業は、ワーケーションの推進によって地方分散の流れが生まれている。リニア開通を見据えたこの機会に、Uターンを促す施策を行うてはどうか。

答 令和3年度の関東圏から岐阜県への移住者は、前年度比20%増となった。

この機に県は情報発信の強化や移住セミナーの実施など、移住支援を推進している。本市としても、移住支援金の交付や情報発信の強化など、県と連携して移住定住人口の更なる拡大を図っていく。

【まちづくり推進部長】

リニアを活用した本市の発展

問 未来を開くリニアを本市はどのように活用して発展させるのか。

答 本市ではリニア活用戦略として、瑞浪駅周辺再開発事業、道の駅整備事業、農畜産物等直売所規模拡大整備事業、大湫宿保存活用事業など、未来への希望ある大きなプロジェクトを着実に進めている。

本市には、豊かな自然、歴史、文化があり、化石、陶磁器、地歌舞伎の他に、特色ある飲食店など魅力ある資源が多くある。こうした資源をリニア活用戦略に位置づけ、市内外から多くの方にお越しいただけるよ

う進めていく。

【市長】



平成28年日吉工区の起工式の様子



成瀬徳夫(瑞浪政志会)

人員、スペース面からおくやみ コーナーは考えていない

問 家族が亡くなった時、市役所での手続きで政府が導入支援をしている「おくやみコーナー」を導入している自治体が増加しているが、本市もご遺族の負担軽減を図るための行政サービスとして導入してはどうか。

答 亡くなられた後の手続きについては、故人ごとに異なることから、本市では、様々な手続きを総合的に案内する「窓口のご案内」をお渡しして、手続きを行う窓口名や手続き内容を一覧表にし、チェックリストとしてご利用いただいている。「おくやみコーナー」の設置については、人員及び設置スペースなどを考慮し、現時点では考えていない。

【理事(兼)総務部長】

副業人材活用を前向きに検討

問 行政の人材不足から、副業人材の採用は、民間の専門的なスキル導入ができれば行政に新風を吹込む効果が期待できる。行政側職員も民間の専門家から有益な助言を受け資質向上や意識改革が図られるメリットが考えられる。本市も副業人材を採用してはどうか。

答 副業人材の主な導入手段としては、非常勤職員の身分で直接雇用するほか、民間副業人材紹介事業者を利用し、条件に合致した人材と業務委託を締結する方法がある。今後さまざまな



副業人材の活用によるBBQ場計画

施策を遂行していく上において、副業人材を活用することが有効だと考えられる場合は前向きに検討していく。

【市長】

丁寧できめ細やかな相談体制

問 児童生徒一人ひとりに寄り添った多様な支援を実施するためには、子ども家庭総合支援室との連携や教育相談員等の各中学校区への配置など相談支援体制の強化を実施していくことが必要と考えるが、現在の相談支援体制の状況はどのようか。

答 教育支援センターは、小中学校の児童生徒のみならず、高校生等の悩みや相談の窓口となっており卒業

後も相談を行っている。また、子ども家庭総合支援室や子育て世代包括支援センターでは、18歳までの子どもとその家庭を切れ目なく支援している。

家庭児童相談員と高校が連携し対応にあたるケースもある。今後も、学校等と連携して相談体制の充実を図り、支援の必要な子どもや家庭に対応していく。

【教育委員会事務局次長・民生部次長】

子ども達に寄り添った支援を

問 今年7月に開催された中学3年生対象の「通信制高校等の合同説明会」は、限られた条件のため参加できなかった家庭があったと聞いている。

答 今後、合同説明会の実施の工夫にとどまらず、瑞浪市教育支援センターと市内の小中学校が連携しながら、開催日、時間や対象学

年を含め、不登校児童生徒やその家庭に寄り添った多様な支援を検討していく。

【教育委員会事務局次長】



他市で開催された説明会の風景



榎林辰郎(日本共産党)

コロナ感染者の受け入れは

問 市内在住の新型コロナ感染者は5千名を超えた。全員が医療施設に入院できず、自宅療養の人もある。また、亡くなられた方も出ている。国は「全数把握は自治体で」の方針である。本市は、どのように患者を把握し、受け入れているか。

答 コロナ感染症患者の把握は、岐阜県が行っている。東濃圏域に入院できる病院が6病院あり、市内では東濃厚生病院

が指定されている。東濃圏域の宿泊施設は、土岐市、恵那市に2カ所ある。また、発熱等の症状があった場合の診療・検査は県が指定した医療機関で受けられ、市内には7医療機関ある。

【民生部次長】



岐阜県における陽性判明後の流れ

地域の医療体制の充実を

問 本市には回復期に入院してリハビリが出来る医療機関はなく、また国の地域医療構想ではベッドを減らす政策もある。安心して暮らせる医療体制の構築に取り組むべきではないか。

答 岐阜県は10万人あたりの医師数が全国で37番目と低く、中でも瑞浪市、土岐

市は県平均を下回っており、医師不足が大きな課題となっている。

またこの地域には、産婦人科がなく小児医療も十分でないことも課題である。医師確保とともに、地域の医療体制における課題解消に向けて取り組んでいく。

【市長】



棚町 潤(創政みずなみ)

通学路安全対策プログラム

問 公表されている通学路対策箇所一覧表の中で、「対応不可」となっている事業化できない通学路への考え方はどのようか。また通学路の情報共有について、関係者との精度の高い手法を検討してはどうか。

答 現状、事業化が困難な箇所もあるため、安全指導の強化と通学路の変更により対応している。あらかじめ雨天時の別ルートを設定するなど可能な形で安全確保に努めている。

情報共有については、各学校において手段方法を工



土岐町にある対応不可な通学路

【教育委員会事務局次長】

本市の考える

「コミュニティ・スクールとは

問 令和6年度から市内全校で導入する本市のコミュニティ・スクールはどのようか。

答 本市では各地区のまちづくり推進協議会などの既存の組織を生かしながら、学校運営協議会と地域学校協働本部が一体となって、推進している。課題としては、協働活動推進員の不足

と諸問題への対応である。地域住民との関わりで児童生徒の学びが豊かになり、地域への愛着が芽生え地域の担い手としての自覚が生まれる。保護者同士や地域住民とのつながりが深くなる。そんな「地域と共にある学校づくり」を目指している。

【教育委員会事務局次長・教育長】



樋田翔太(瑞浪政志会)

骨太の方針への対応は

問 令和4年6月に経済財政運営と改革の基本方針2022が閣議決定され、次年度の国の予算の方向性が示された。方針の中では「人への投資」「科学技術・イノベーションへの投資」「スタートアップへの投資」「GXへの投資」「DXへの投資」を推進していくとあるが、本市の取り組みべき課題は何か。

答 本市が持続可能な行財政運営を行うためにはDXの推進、協働による行政運営、子育て支援、女性の活躍などの課題があげられる。これらの取組の推進には、職員の資質向上が必須であり、職員の育成に努め、質の高い市政運営を目指していく。

【理事(兼)総務部長】

デジタルで経常経費削減を

問 姉妹都市の高浜市では本庁舎をリースで運用し、経費の平準化を行っている。経常経費削減のためデジタル技術の導入、リースや人材への投資を行うってはどうか。

し、経常経費を削減する必要があります。令和5年度予算においても自治体DX推進のためのシステム導入や職員の育成に対して重点的に予算配分し、将来の健全な行財政運営に繋げていく。

【理事(兼)総務部長】

答 比率が高いほど財政の硬直化が進んでいるとされる本市の経常収支比率は87.4%であり、県内21市平均値の84.8%を上回っている。これまで、HPにAIチャットボット、今年度税務課や保険年金課の一部業務にRPAを導入し、デジタル化を進めてきた。今後DXをより強力に推進



リース契約の
高浜市役所本庁舎

※DX…デジタルトランスフォーメーション



奥村一仁(創政みずなみ)

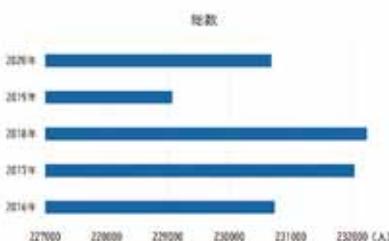
民生委員・児童委員、主任児童委員の活動の課題は

問 委員は地域福祉において欠くことのできない重要な存在である。活動にはどのような課題があると把握しているか。

次に、委員としての担い手不足がある。現在は年齢により仕事を退職した方などが大きな担い手となっているが、昨今の定年延長、高齢者の再雇用の影響を受け、担い手の不足が懸念されている。

【民生部長】

答 はじめに、扱う問題の多様化・複雑化がある。かつて民生委員の相談や支援の対象は主に高齢者だったが、現在はDVや虐待、ひきこもりや孤独死、ひとり親家庭の支援、消費者トラブルなど年齢を問わず様々でない複雑な問題が顕在化している。また、自治会に未加入など地域のつながりの希薄化、住民の転出入が把握しきれないことも課題である。



全国の民生委員数の推移

委員が活動しやすい環境を

問 委員の実態や意向を把握し、活動しやすい環境づくりを推進してはどうか。

答 協議会の定例役員会に出席し連携は密に行っており、委員の活動状況、地域の課題などの実態把握に努めている。活動しやすい環境づくり

を推進するには、民生委員・児童委員協議会の活動の充実が不可欠である。市としては、関係機関のネットワークの仲介役として連携が必要な機関との顔の見えやすい環境づくりに努めている。

【民生部長】



辻 正之(新政クラブ)

シティプロモーション会議

問 (仮) オールみずなみシティプロモーション会議の取組はどのようか。

答 現時点では(仮)オールみずなみシティプロモーション会議は設置してないが、当会議では、行政が様々な団体等との情報共有を推進し、情報発信の協力や相談などのサポート機能を担っていくことで、より

多くの人がシティプロモーションに取り組めるような体制づくりを目指す。令和4年度から令和5年度の2年間を当面の推進期間とし、令和6年度以降は第7次瑞浪市総合計画に位置付け、シティプロモーションを推進する。

【理事(兼) 総務部長】

認知症高齢者の賠償責任保険

問 認知症高齢者等の個人賠償責任保険の導入を検討してはどうか。

答 本市では、認知症高齢者等の見守りに関する施策として「高齢者等見守り活動に関する協定」「認知症高齢者等SOSネットワーク事業」を実施している。また、GPS機器により認知症高齢者の徘徊による事故防止を図るための「徘徊高齢者家族支援サービス事業」などの事業により、何事かが起こる前の対策に注力する事が重要と考える。行政による認知症高齢者等の個人賠償責任保険の加入

は、認知症の方が事故を起こして損害賠償を求められた場合に支援する事業として取り組まれている自治体がある。実施自治体の導入経緯、事業内容等を参考に、事業の導入について検討する。

【民生部長】



地区公民館での健康講座



加藤輔之(新政クラブ)

認知症高齢者の行方不明対策

問 高齢化社会を迎えるなかで、行方不明による出動件数の推移と消防団出動までの流れはどのようか。

答 また、行方不明者の捜索には地域と連携が必要と考えるが、認知症高齢者等SOSネットワーク事業に地域団体、地域福祉施設、民間業者等を協力団体として位置付けることはできないか。

答 直近5年間の件数は平成29年度3件、平成30年度4件、令和元年度5件、令和2年度4件、令和3年度5件、令和4年度は8月末

現在2件である。捜索は警察が主体となり、警察に「行方不明届」が出て消防に捜索依頼があった場合、消防職員が捜索を開始する。関係者の意向を重視し、警察及び消防団長と協議し必要により消防団員を招集する。行方不明者の捜索はSOSネットワーク事業に限らず、警察の指揮のもとで行われている。地域団体による捜索についても警察より依頼があった場合に協力していただきたい。

【消防長・民生部長】

「教育のまち瑞浪」の実現

問 9月30日に退任される教育長の3年間の総括はどのようか。

答 就任早々コロナとの戦いが始まった。感染予防対策を第一に考えながら、「学びの保障」や「子どもたちの心身への影響」に配慮した3年間だった。様々な教育活動が制約される中でも、子どもたちの頑張りや先生方の献身的な取組、保護者や地域の皆様のご理解に

対して心より感謝している。

【教育長】



コロナとの闘い
新成人ランウェイ

9月定例会議決結果一覧（全会一致の案件）

案 件	議案番号	議 案 名	付託先	採決結果
条 例	議第 39 号	瑞浪市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第 40 号	瑞浪市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
人 事	議第 41 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省 略	可決
	議第 42 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省 略	可決
	議第 43 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省 略	可決
	議第 44 号	瑞浪市教育長の任命につき同意を求めることについて	省 略	同意
	議第 45 号	瑞浪市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	省 略	同意
その他	議第 46 号	財産の処分について【旧陶小学校の土地・建物の処分】	総務民生文教	可決
予 算	議第 47 号	令和 4 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 6 号）	予 算 決 算	可決
	議第 48 号	令和 4 年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	予 算 決 算	可決
	議第 49 号	令和 4 年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	予 算 決 算	可決
	議第 50 号	令和 4 年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	予 算 決 算	可決
	議第 51 号	令和 4 年度瑞浪市一般会計補正予算（第 7 号）	予 算 決 算	可決
認 定	認第 1 号	令和 3 年度瑞浪市一般会計決算の認定について	予 算 決 算	認定
	認第 2 号	令和 3 年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	予 算 決 算	認定
	認第 3 号	令和 3 年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	予 算 決 算	認定
	認第 4 号	令和 3 年度瑞浪市介護保険事業特別会計決算の認定について	予 算 決 算	認定
	認第 5 号	令和 3 年度瑞浪市駐車場事業特別会計決算の認定について	予 算 決 算	認定
	認第 6 号	令和 3 年度瑞浪市水道事業会計決算の認定について	予 算 決 算	認定
	認第 7 号	令和 3 年度瑞浪市下水道事業会計決算の認定について	予 算 決 算	認定

※議第46号は、内容を分かり易くするため、議案名の後に【 】で補足しています。

行政視察の受け入れ状況

視察日	視察者	視察の主な内容
令和 4 年 7 月 27 日（水）	神奈川県厚木市議会 【新政あつぎ 2 名】	・ ZEB 達成の瑞浪北中学校の取り組みについて
令和 4 年 8 月 15 日（月）	埼玉県朝霞市議会 【無所属クラブ 2 名】	・ コミュニティバス及びデマンド交通の運行について ・ 移住支援について ・ 瑞浪北中学校「エコな学校校舎」について
令和 4 年 8 月 23 日（火）	東京都大田区議会 【こども文教委員会 9 名】	・ 瑞浪北中学校 スーパーエコスクールについて
令和 4 年 10 月 6 日（木）	長野県伊那市議会 【総務文教委員会 7 名】	・ 280MHz 防災ラジオシステム整備事業について
令和 4 年 10 月 13 日（木）	東京都武蔵野市議会 【文教委員会 6 名】	・ 瑞浪北中学校 スーパーエコスクールについて
令和 4 年 10 月 18 日（火）	岡山県奈義町議会 【常任委員会(合同)10名】	・ 瑞浪市化石博物館について
令和 4 年 10 月 19 日（水）	岩手県矢巾町議会 【総務常任委員会 6 名】	・ 瑞浪北中学校 ゼロエネルギー (ZEB) 校舎について
令和 4 年 10 月 25 日（火）	愛知県豊橋市議会 【建設文教委員会 6 名】	・ スーパーエコスクール実証事業 「瑞浪北中学校の取り組み」について

令和4年度 瑞浪市議会 議会報告会

皆様の声を
議会にお届け
ください！

瑞浪市議会として、議会の活動を報告し、市民の皆様の声を政策に反映していくために、議会報告会を開催します。

議会からの報告と合わせ、「協働のまちづくりの課題と展望」をテーマに、市民の皆様からのご意見を伺います。お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

第1部 議会からの報告

テーマ **議会はこう見た！
瑞浪市の10年**

本年度、議会では総合計画特別委員会を設置し、1年間第6次瑞浪市総合計画について他市の計画等も参考にしながら検証してきました。その内容についてご報告いたします。

第2部 ワークショップ

テーマ **協働のまちづくりの
課題と展望**

市政の柱となっている協働のまちづくりですが、少子高齢化等により協働を担う市民側の環境は大きく変化しています。協働を進めていく上での課題と展望についてご意見を伺います。

● **日時・会場** ◀ 本年度は市内全8地区で開催します！

地区	日時	会場	定員
土岐	11月8日(火) 19:00~20:30	瑞浪市総合消防防災センター	30名
明世	11月8日(火) 19:00~20:30	瑞浪市民体育館	25名
瑞浪	11月9日(水) 19:00~20:30	瑞浪市総合文化センター	40名
日吉	11月9日(水) 19:00~20:30	日吉コミュニティーセンター	25名
陶	11月10日(木) 19:00~20:30	陶コミュニティーセンター	25名
釜戸	11月10日(木) 19:00~20:30	釜戸コミュニティーセンター	25名
稲津	11月11日(金) 19:00~20:30	稲津コミュニティーセンター	25名
大湫	11月11日(金) 19:00~20:30	大湫コミュニティーセンター	25名

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により中止・変更となる可能性があります。

瑞浪市議会個人情報保護条例についてのご意見募集

11月1日(火)~30日(水)の期間で、瑞浪市議会個人情報保護条例の制定について、皆さまからご意見を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。



編集後記

瑞浪市議会では、11月8日、11日に「議会報告会」を開催します。毎年開催している議会報告会ですが、コロナによって、令和2年度はアンケートによる議会報告会、令和3年度は中学生を対象とした議会報告会となりました。本年度は、いつもの形式で、全地区の皆様にお逢いし要望や意見をお聞きします。日時、場所等の詳細な内容は上記の通りです。

現在、第6次総合計画の見直しを行っています。その中の重点方針に、「協働の夢づくり」があります。地域のつながりや良好な人間関係により、各世代の人々が刺激を受け合いながら、私たちのまちを良くしたい、という気持ちからできた重点方針です。本年の議会報告会は、「協働」と「地域の課題」を合わせて「協働のまちづくりの課題と展望」をテーマとしました。皆様の意見や要望をお待ちしています。

議会広報広聴委員会

委員 柴田 幸一郎



12月定例会の予定

◆会期

11月28日(月)~12月26日(月)

◆市政一般質問

12月20日(火) 9時~
12月21日(水) 9時~